

こまえ

平成23年(2011年)3月  
通巻第52号

# 図書館だより

ホームページアドレス <http://www.library.komae.tokyo.jp>  
モバイル版アドレス <http://mb.library.komae.tokyo.jp>



—今号のトピックス—

- 1.2010年ベストリーダー
- 2.本棚紹介
- 3.中学生職場体験
- 4.図書館こんな時は…
- 5.行事報告
- 6.聞かせて狛江の昔むかし
- 7.録音図書のご案内



## 発表！2010年ベストリーダー

### 一般書・小説

- |     |  |
|-----|--|
| 1位  | <b>IQ84 BOOK1~3</b><br>村上 春樹／著 新潮社 913.6ム  |
| 2位  | <b>告白</b><br>湊 かなえ／著 新潮社 913.6ミ            |
| 3位  | <b>聖女の救済</b><br>東野 圭吾／著 文藝春秋 913.6ト        |
| 4位  | <b>新参者</b><br>東野 圭吾／著 講談社 913.6ト           |
| 5位  | <b>ガリレオの苦悩</b><br>東野 圭吾／著 文藝春秋 913.6ト      |
| 6位  | <b>流星の絆</b><br>東野 圭吾／著 講談社 913.6ト          |
| 7位  | <b>パロックス13</b><br>東野 圭吾／著 毎日新聞社 913.6ト     |
| 8位  | <b>紺屋海道・蔵の街殺人事件</b><br>木谷 恭介／著 徳間書店 913.6キ |
| 9位  | <b>ダイイング・アイ</b><br>東野 圭吾／著 光文社 913.6ト      |
| 10位 | <b>英雄の書 上・下</b><br>宮部 みゆき／著 毎日新聞社 913.6ミ   |

### 一般書・ノンフィクション

- |     |   |
|-----|---|
| 1位  | <b>体温を上げると健康になる</b><br>齋藤 真嗣／著 サンマーク出版 498サ                 |
| 2位  | <b>日本人の知らない日本語</b><br>蛇蔵／著 メディアファクトリー 810ハ                  |
| 3位  | <b>半島へ、ふたたび</b><br>蓮池 薫／著 新潮社 289ハ                          |
| 4位  | <b>ゲゲゲの女房</b><br>武良 布枝／著 実業之日本社 726ミ                        |
| 5位  | <b>しがみつかない生き方</b><br>香山 リカ／著 幻冬舎 146カ                       |
| 6位  | <b>それでも、日本人は「戦争」を選んだ</b><br>加藤 陽子／著 朝日出版社 210.6カ            |
| 7位  | <b>体脂肪計タニタの社員食堂</b><br>タニタ／著 大和書房 596タ                      |
| 8位  | <b>男おひとりさま道</b><br>上野 千鶴子／著 法研 367ウ                         |
| 9位  | <b>誰とでも15分以上会話がとぎれない！<br/>話し方66のルール</b><br>野口 敏／著 すばる舎 361ノ |
| 10位 | <b>超訳ニーチェの言葉</b><br>白取 春彦／編訳 デイカクアー・トゥンティワ 134ニ             |

昨年1年間に貸し出しされた本をジャンル別にランキングしました。今回は「一般書・ノンフィクション」と「雑誌」を新設しました。いかがですか？ 話題の本が満載で流行がより見えてくる気がします。「一般書・小説」はいつも通りの顔ぶれです。それにしても東野圭吾さんは、どうしてこんなに次々と話題作を書き続けることができるのでしょうか！すごい！！ さあ皆さん、体温を上げて健康になり、さらに読書量を増やして、知識と夢とワクワク感をGETしましょう。

## 児童書

人気シリーズの他、推薦リスト「図書館で会える絵本」から、続々のランクイン！

- |     |  |
|-----|--|
| 1位  | <b>ぐりとぐらのいちねんかん</b><br>なかがわ りえこ/作 福音館書店 E        |
| 2位  | <b>かいじゅうたちのいるところ</b><br>モーリス・センダック/さく 富山房 E      |
| 3位  | <b>はらぺこあおむし</b><br>エリック・カール/さく 偕成社 E             |
| 4位  | <b>おばけのてんぷら</b><br>せな けいこ/作・絵 ポプラ社 E             |
| 5位  | <b>かいけつゾロリの大きょうりゅう</b><br>原 ゆたか/さく・え ポプラ社 913H   |
| 6位  | <b>ハリー・ポッターと死の秘宝 上・下</b><br>J.K.ローリング/作 静山社 933H |
| 7位  | <b>ぶたたぬききつねねこ</b><br>馬場 のぼる/著 こぐま社 E             |
| 8位  | <b>めつきらもつきらどおんどん</b><br>長谷川 摂子/作 福音館書店 E         |
| 9位  | <b>しろくまちゃんのほっとけーき</b><br>わかやま けん/絵 こぐま社 E        |
| 10位 | <b>からすのパンやさん</b><br>かこ さとし/絵と文 偕成社 E             |

## 雑誌

女性情報誌が上位を占め、暮らしの定番誌が利用されています。

- |     |                              |
|-----|------------------------------|
| 1位  | <b>オレンジページ</b> オレンジページ       |
| 2位  | <b>Hanako</b> マガジンハウス        |
| 3位  | <b>クロワッサン</b> マガジンハウス        |
| 4位  | <b>edu</b> 小学館               |
| 5位  | <b>婦人公論</b> 中央公論新社           |
| 6位  | <b>週刊文春</b> 文藝春秋             |
| 7位  | <b>すてきな奥さん</b> 主婦と生活社        |
| 8位  | <b>週刊ダイヤモンド</b> ダイヤモンド社      |
| 9位  | <b>暮らしの手帖</b> 暮らしの手帖社        |
| 10位 | <b>Ku:nel (クウネル)</b> マガジンハウス |
| 11位 | <b>TARZAN</b> マガジンハウス        |
| 12位 | <b>プレジデント</b> プレジデント社        |
| 13位 | <b>週刊新潮</b> 新潮社              |
| 14位 | <b>週刊東洋経済</b> 東洋経済新報社        |
| 15位 | <b>AERA</b> 朝日新聞社            |

## 本棚紹介



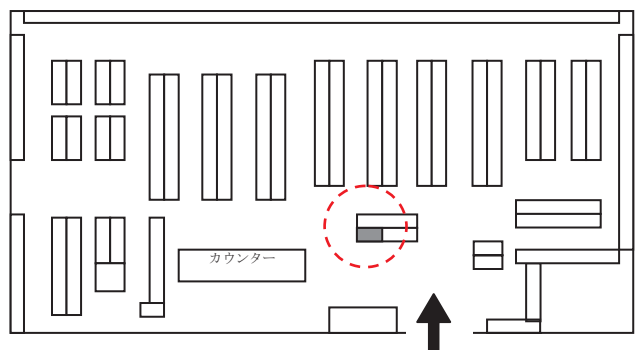
YA 世代に好まれる本や読んで欲しい本を PR している棚です。先日、職場体験の中学生にディスプレイを変えてもらいました。YA ノート（中学・高校生向け）や YA 投稿 BOX は、この世代の人たちのコミュニケーションの場となっており、情報交換に利用したり、アニメのイラスト等を描いてくれています。また、新着図書の中から YA 向けの本を紹介するファイルも用意していますので、本を選ぶときの参考にしてください。他にも YA におすすめしたい本がありましたら、ノートや BOX で教えてください。



### YA (ヤングアダルト) とは？

図書館では主に 10 代の人たちをヤングアダルトといいます。中央図書館では YA 図書の背ラベルに黄色のテープを貼って並べています。各分野の入門的な図書やライトノベルが対象です。

大人の方のファンも多いので、ぜひ一度手にとってみてください。



# 職場体験レポート

## 狛江第二中1年生のみなさん

狛江第二中学校の1年生5名が、2月8日から10日までの3日間、本の整理や貸出などの仕事を中央図書館で体験しました。

図書カウンターでは、緊張しながらの対応でしたが、本を借りに来たお客様から励ましの声がかかると、少しずつはっきりとした声で挨拶の言葉が出せるようになっていきました。

前にも一度、職場体験のようなこと（子ども一日図書館員）をしたことがあったのですが、今回、やったことは、楽しさも大変さもそれを上回るものでした。

YA のおすすめ本のファイルを作ったり、本にビニールコートをするのは大変だけど、完成し納得できる物にできたうれしさなど、色々なことを学ばせていただきました。この体験で得られたことは、忘れないでいたいと思います。（古川くん）

僕は、図書館は本の整理と貸し出しと返却だけやって、つまらなそうな場所だと思っていたけど、それ以外に本の登録や装備とか色々体験して楽しかったです。接客がいちばん不安でしたが、意外にも（端末機器の操作が）簡単で、緊張せずにできてよかったです。（東郷くん）

私がこの三日間の職場体験をさせていただいて印象に残っていることは、職場の方々の優しい心配りです。

本を一冊一冊読みやすく、本が長持ちするように（新しい絵本に）折ぐせをつけたり、YA 用に自由に書き込みのできるノートを作ったり、他にも何回も本を読みに来たくなるような工夫が細かいところまでされていました。

今回学んだことは、日々の生活だけでなく、将来大人になっても大切にしていきたいです。（西澤さん）



私ははじめ、図書の仕事はゆったりした時間の中で優雅にしているものだと思っていました。

でも、実際にはそんなことはなく、朝から力仕事や本の陳列などで忙しく、時には本を抱えながら小走りになったりしていて、「司書さんたちは、毎日重たい本を持ったりして大変なお仕事だったんだ」と感じました。

これからは中学校の司書の先生が困っていたら、率先してお手伝いしようと思います。（小笠原さん）

職場体験をとおして、色々なことを教えてくださってありがとうございます。図書館での様々な工夫や、本の整理の仕方などで、お客様第一と考えているのがわかりました。図書館の裏での出来事を知ることができました。

このような工夫があって、サービス業が成り立っているんだと思いました。（大久保くん）



中央図書館では、毎年、小学生の図書館施設見学や、中学生・高校生の職場体験を受け入れています。

# 図書館こんな時は・・・



## お困りのことはありませんか？ 《利用マナー編》

図書館はたくさんの市民の方が利用する公共の場所です。皆さんがマナーを守り、お互いに譲り合うことで気持ちよく利用することができます。また図書館の蔵書は、大切な市民の共有財産です。限りある図書館資料ですが、ちょっとした心遣いで、長く大事に使い続けることができます。

日頃から、図書館を利用される上で、何かお困りのことはありませんか？ また普段はあまり利用の機会がない方にも図書館を上手に活用するためのヒントをお知らせします。

### 一度にたくさん借りたい！

【貸出冊数と期間】

図書館資料は、2週間8冊まで利用できます。これはもうご存知ですよね。では市内の各図書室で同時に8冊ずつ、借りられることはご存知でしょうか？ つまり狛江市の図書館では、ひとり最大で48冊も借りることができるのです。え、そんなに読めないよ!? そう仰る方には一度だけ期限を2週間延長することができます。けれど、次に予約でお待ちの方がいる場合はご遠慮くださいね。

同じ本をひとりの方が占有することのないように、続けての利用は「延長1回」までとしています。その後は数日間おいて、ほかの方にも利用する機会をつくるようお願いいたします。



### 利用カードをなくした！

【図書貸出券の再発行】

久しぶりに図書館を利用しようと思ったのに、利用カードが見つからない! という方には、利用カードを再発行します。探してみても出てこなかったら、住所の確認できるものを持って、窓口で相談してください。

お金を持たずに買い物に行く人はいませんよね。図書館に来る時は必ず利用カードを持ってきましょう。

### 本の取り置きをしてほしい！

【予約取り置き】

週末や限られた曜日にしか図書館を利用できない方には、借りたい本を確保して、1週間取り置くことができます。用意できた順に提供しますので、予約冊数は利用条件の範囲内で、ご自身で調整をお願いします。

貸出中の本が順番になったらEメールでもお知らせいたします。ホームページからメールアドレスの登録をしてくださいね。(5ページ参照)

### 棚に本が見あたらない！

【行方不明の図書】

貸出中ではなく棚にあるはずの本や雑誌が見あたらない場合は、ほかの方が館内でご利用中かもしれません。長時間、棚に戻らない場合には窓口にお問い合わせください。予約もできますが、貸出は先にお手元にお持ちの方が優先となります。

残念ながら無断持ち出しで行方不明のことがあります。必ず貸出手続きを済ませてお持ち帰りください。

### 本がこわれてしまった！

【破損・汚損・水濡れ】

利用中に本のページがはずれてしまったり、書き込みなどを見つけた場合は、お手数ですが、返却時にそのままの状態でお持ちになって窓口にお知らせください。万一ご自身で破損された時もまずは相談の上、状態によって弁償をお願いします。

本の修理は、専用のテープや道具を使って行います。好意でも絶対に自分では直さずにお持ちください。

### 図書館に行くことができない！

【配達サービス】

身体的な理由などにより、来館が困難な方のために、図書館職員が直接、ご希望の資料(図書・録音図書・点字図書など)をご自宅までお届けします。配達を希望される方は、担当までご相談ください。

文字による読書が困難な方のために、対面朗読や録音図書の制作もしていますのでご利用ください。

### 資料のコピーがしたい！

【複写サービス】

館内のコピー機は、著作権法の範囲内で認められた図書館資料を複写するためにあります。営利を目的とせず、調査研究に必要な場合、一人1部に限り、複写できますので申請書を記入してご利用ください。貸出室では、カラーコピーもできます。

当日の新聞や最新号の雑誌、ゼンリン住宅地図等は、一部制限がありますので、ご了承ください。

【お願い】

図書館内では、飲食・喫煙・携帯電話の使用はできません。館内での居眠りや騒音の出る行為も周りの方のご迷惑です。

一度水に濡れた本は、ふくらんでしまい乾いても元に戻りません。雨天の日に来館される時は、入館時の衣服に付いた水滴にもどうぞご注意ください。



# ご利用ください！ 図書館オンラインサービス



## ◆図書館オンラインサービスとは

館内にある OPAC（オンライン蔵書目録機器）やご自宅のインターネットに接続されたパソコン・携帯電話端末からご利用できるサービスです。

### 狛江市立図書館ホームページアドレス

<http://www.library.komae.tokyo.jp/>

<http://mb.library.komae.tokyo.jp/>（モバイル版）

#### ◇蔵書検索・予約

狛江市立図書館が所蔵する資料を探したり、取り置きや返却待ちの予約ができます。

#### ◇状況照会

現在貸出中の資料の返却期限日や予約中の資料タイトル・予約順位などを確認することができます。

#### ◇貸出期間の延長

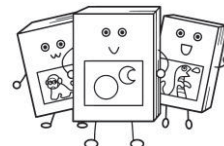
現在貸出中の図書・雑誌の貸出期間を、次に予約が入っていない場合、一度だけ、2週間延長することができます。

⇒ ホーム > 個人状況 > 利用照会 > 貸出中一覧 > 貸出延長(※対象のみ表示)

※返却期限内で延長可能な資料にのみ、返却期限日の2日前から手続きができます。

#### ◇予約情報の取消

予約中の資料の取り消しができます。



## ◆利用するには

「利用者番号（図書貸出券の6桁）」と「パスワード」が必要です。

#### ◇パスワードを登録されていない方やお忘れの方は・・・

図書カウンターで、「仮パスワード」の発行が受けられます。その後、ご自分で決めたパスワードへ変更してください。

また、来館せずにご自宅のパソコン・携帯電話からも新規にパスワードを登録することができます。

⇒ ホーム > お知らせ > SubMenu 内「新規パスワード登録」

（画面左下）

## ◆Eメールサービス

予約の本が用意できましたら、Eメールでお知らせします。

#### ◇Eメール通知をご希望の方は・・・

パスワード設定後、図書館ホームページから、受け取りたいEメールアドレスの登録をご自分でお願いします。

⇒ ホーム > お知らせ > SubMenu 内「利用照会」> Eメールアドレスの変更

登録後、予約時に連絡方法を「Eメール」と選択してください。

# ◆文学講演会報告◆ 白洲次郎と白洲正子の世界



[中央公民館・講座室にて]

2月26日(土)成城学園教育研究所に勤務され、古美術評論家でもある青柳恵介氏をお迎えして、文学講演会を開催しました。

申込み開始1時間で、ほぼ定員となるほどの盛況ぶり、急きょ受入れ人数を増やしたのですが、翌日には70名に達し、受付を終了いたしました。残念ながら、参加いただけなかった方々には、申し訳ありませんでした。

参加者の年齢層は20代から80代まで、男女比1対2と女性が男性の2倍でした。今回の講演会は幅広い年代から支持され、女性に人気がありましたが、男性からの関心も高かったようです。講演後の会場は、青柳氏のお人柄によるものと思われる‘あたたかい’空気に包まれておりました。

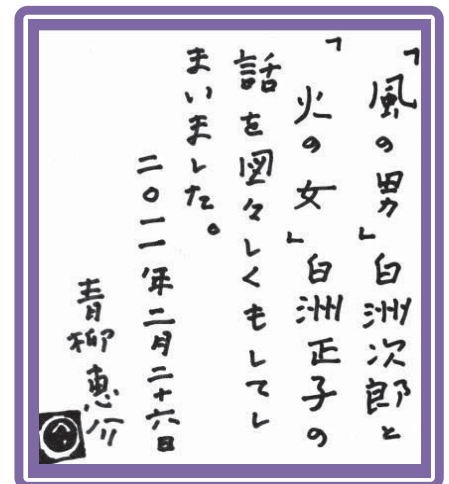
## 【講演会の内容】

白洲次郎は自由奔放・天衣無縫に生きた人のように思われがちだが、苦闘のあとがあり計算しつつ生きた人である。

白洲正子も努力して自分というものを作ってきた人である。

ご夫妻の自己形成には、下記の6つの共通点があり、私たちが学ぶべきことがある。

- ① 現場主義。分野は違うが二人とも現場を大切にした。
- ② 外から日本文化・日本経済をながめていた。
- ③ 一人の自覚を持つ(一人を感じ、味わう能力)人は一人で生きて行くものである。
- ④ 動乱期・変換期の意味を知り、時代感を持つ。
- ⑤ 自前の価値感を持つ。
- ⑥ バランス感覚を持ち、洗練された目で野趣を求めた。



## 白洲二郎

1902年兵庫県生まれ。白洲家は元禄時代から歴代、儒者役として三田藩九鬼氏に仕えた家柄。中学卒業後、イギリスに留学、ケンブリッジに学ぶ。

1929年正子と結婚後、1945年吉田茂外相の要請で、終戦連絡中央事務局参与に就任、GHQ(連合軍最高司令官総司令部)との折衝の矢面に立つ。

終戦連絡中央事務次長、貿易庁長官などを歴任後、東北電力会長、軽井沢ゴルフ倶楽部理事など実業界に転身。

政界、経済界ともに影響を与えた。晩年までポルシェを乗り回すなど車好きでも有名。

1985年死去。

## 白洲正子

1910年樺山伯爵家の次女として東京に生まれる。

幼時より能に親しみ、14歳で女性として初めて能楽堂の舞台に立つ。学習院女子部初等科修了後、アメリカのハートリッジ・スクールに留学。

白洲次郎と結婚。戦後は小林秀雄、青山二郎と親交を結び、文学や骨董、工芸の世界へ踏み入っていく。

1956年銀座にある染織工芸の店「こうげい」のオーナーになる。

以後『韋駄天夫人』『能面』『かくれ里』『日本のたくみ』『西行』など随筆家として数々の執筆活動が続ける。1998年死去。

聞かせて

# 狛江の昔むかし

おだわら きゅうこうてつどう かいつう  
小田原急行鉄道の開通〈前編〉

井上 孝／著（狛江市文化財専門委員）

あつぎ はだの 厚木や秦野などこれまで交通不便だ  
ったところと東京（新宿）を結ぶため  
に、大正12年（1923）5月に小田原急行  
鉄道が創立されました。そして大正14  
年（1925）11月から工事を始めましたが、  
はじめの計画では成城学園前と和泉  
多摩川の間には駅をつくらないことにな  
っていました。そのころは多摩川がき  
れいだったので、多摩川に来て、河原で  
遊んだり、鮎釣りなどをして、自然を楽  
しむ人が多かったから、電鉄会社でも川  
の近くに駅をつくって乗客を増やした  
かったからです。

しかし、村の中心にもぜひ駅をつくっ  
てほしいという村人の要望が強く、電鉄  
会社と交渉しましたが、電鉄会社では、  
駅と駅間の距離が短すぎる、駅をつく  
るとスピードを出せなくなる、カーブが  
あるので駅をつくれないうし、今から計画  
変更はできないとのことでした。それで  
も村人たちはあきらめず、将来を考え  
たら絶対に駅をつくらなければいけな  
いという強い考えのもと、駅をつくる土  
地を寄付するから駅をつくってください  
いとお願ひし、やっと駅をつくってもら  
うことになりました。

そこで募金活動を行い、集まったお金  
で土地を買って、鉄道会社に寄付をして  
狛江駅ができました。そのため、狛江駅  
に電車が止まるようになったのは他の  
駅よりも遅く、昭和2年（1927）6月1  
日になってしまいました。

だから電車が開通した翌日の4月2  
日には、駅ができる予定地に人々が集ま  
って、走る電車を見ながら祝賀会をした  
という話が残っています。（喜多見駅も  
喜多見村の人たちが土地を寄付して電  
車を止めてもらいましたが、喜多見駅  
の方は4月1日の開通に間に合いました）

〈後編〉につづく

今号から「聞かせて狛江の昔むかし」を連  
載いたします。

小学生、中学生の皆さんが学校で勉強して  
いる日本の歴史が、私たちの住んでいる狛江  
ではどのようになっていたらどうかを知るこ  
とにより、歴史への興味と関心を深め、さら  
に調べることにより郷土への誇りを持っても  
らうことを目的としています。

このあと、古墳の話、江戸時代の村人の生  
活、太平洋戦争にかかわる話などたくさんあ  
りますので、楽しみにしてください。

なお、用語については、小学校高学年の皆  
さんにも読めるようになるべく優しくし、漢  
字や固有名詞等にはふりがなを付けています。



## 録音図書のご案内

90年代末にニューウェイブ詩人として活躍し、その後も絵本の翻訳など数多く手がけている穂村弘さんのエッセイを紹介します。

恋愛や人生について一人でぐるぐると考察を重ね、結局のところ前にも後ろにも進めないそんな臆病歌人によるエッセイ。情熱の傾け所が間違っているのでは？と突っ込みを入れつつも、読者はすっかり「ほむほむ」と穂村弘ワールドに引き込まれてしまいます。

『本当はちがうんだ日記』

穂村 弘／著 集英社

2005年 205ページ 20cm

914.6ホ

※この録音図書は、活字による読書が困難な方（視覚障がい者、発達障がい者、寝たきりの方）のために制作された資料です。  
(著作権法第37条)

## 林芙美子をたずねて

～林芙美子記念館・江戸東京博物館～

12月8日、少し肌寒い陽気ながらも晴れやかな文学散歩日和でした。午前中は林芙美子記念館で、ボランティアの方の説明を受けながら見学し、林芙美子が晩年に暮らしたという家で、いろいろなエピソードを聞くことができました。

昼食後、江戸東京博物館で開催の企画展「林芙美子東京放浪展」を学芸員による解説と共に見学し、その後、館内の常設展示を自由鑑賞しました。

林芙美子の生き方に触れ、その作品への関心も一層深いものとなる一日でした。

## ◆行事報告・文学散歩◆



[林芙美子記念館にて]

## 市制施行40周年記念誌 『写真で見る昭和の狛江』

—お知らせ—

写真集はおかげさまで好評につき、完売いたしました。今後は図書館にて閲覧または貸出をご利用ください。

### 編集後記

人生に迷った時、本との出会いが道を開く、大切な読書の効用です。いわば「人生の羅針盤」ともなる1冊を見つけるため、どうぞ図書館をご利用ください。(S.K)

〈編集・発行〉

平成23年3月7日発行

狛江市立中央図書館

和泉本町1-1-5

TEL 03-3488-4414

※音訳版（カセットテープ・デージー）もあります。ご希望の方は中央図書館にお問い合わせください。